

多血小板血漿（Platelet-Rich Plasma : PRP）の投与による治療 ～患者様ご自身の血液成分を用いた治療～

○PRP とは？

血液の中には、傷を治す働きを持つ「血小板」という成分があります。PRP は、この血小板を高濃度に含んだ血漿のことです。高濃度の血小板にはさまざまな成長因子が含まれており、損傷した組織に注射することで人体の自然治癒過程を活性化させ、治癒・再生速度を上げます。また、抗炎症作用を有しており、疼痛をやわらげる事も期待できます。

○PRP 治療について

患者様ご自身から作製した PRP を患部に注射します。また、採血と注射のみで終わるため、患者様の体への負担も少なく済みます。また、患者様ご自身の血液を用いるため、副作用や免疫反応の起きる可能性は極めて低いと考えられます。

○PRP 外来について

受診には紹介状が必要です。近医受診の上、第1・3・5金曜日午前中（11：00 まで）に受診してください。初診時は検査等を行い、2 回目受診時に PRP の注射となります。また、PRP 治療は自由診療ですので費用がかかります。（16,200 円/回）

【対象となる疾患】

上腕骨外側上顆炎（テニス肘）、アキレス腱炎、膝蓋腱炎（ジャンパー膝）、足底腱膜炎
筋挫傷、靭帯損傷など

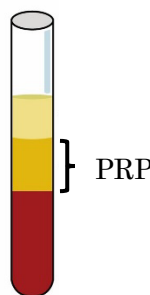
【治療の流れ】



① 患者様の血液を約 10mL 採取します。



② 遠心分離器にかけ、PRP を作製します。



③ PRP を患部に注射します。